

# 水から生まれた画期的な断熱材 アクアフォーム

## 現場での発泡施工で細かい部分の隙間を解消

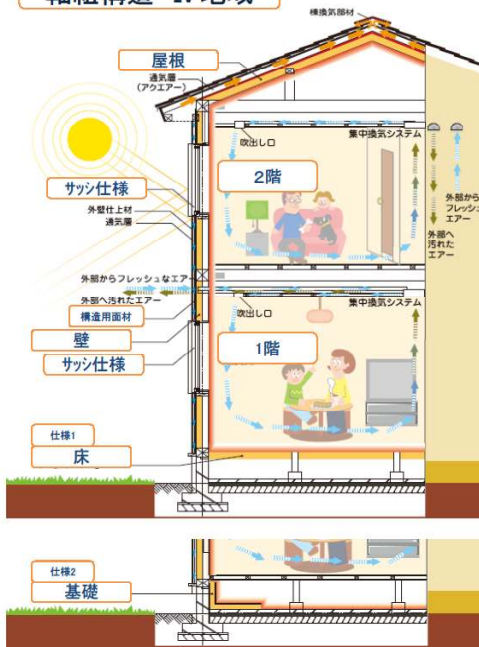
通常はフロンガスを使用して発泡させることが多いウレタンフォーム。アクアフォームは水を使って現場で発泡させます。これにより柱と柱の間や、細かい部分にも隙間なく充填することができます。アクアフォームはイソシアネートと水を含むポリオールを混合することで発生する炭酸ガスを発泡材として利用するので、オゾン層破壊や地球温暖化の原因となるフロンガスを全く使用しない、地球にやさしいウレタンフォーム素材として開発されました。

## 水から生まれた環境にやさしい断熱材

アクアフォームは住宅の隅から隅まで家全体をすっぽり覆ってしまう現場吹き付け発泡による断熱工事です。無数の細かい連続気泡で構成された硬質ウレタンフォームはグラスウールの1.5倍以上の断熱効果を発揮します。また透湿性も低く断熱材内部に湿気を侵入させないため、躯体内部の結露を防止し、建物の耐久性を高めます。



### 軸組構造 IV地域



アクアフォームのポイント **POINT 1**  
**高い断熱性と気密性**

複雑な構造の住宅も現場吹き付け発泡だから隙間なく施工できます。また自己接着能力によって躯体との間に隙間がでず、長期間に亘って優れた気密・断熱性を維持します。高い気密・断熱性をもつ住宅は省エネルギー効果が高く、建物の冷暖房に要する光熱費を削減します。

夏 SUMMER WINTER 冬

アクアフォームのポイント **POINT 2**  
**静かな住空間・吸音性能**

アクアフォームの細かい連続気泡構造は吸音性にも優れています。高い気密性により外部の騒音や内側からの生活音の漏れを防止するとともに、アクアフォームの細かい気泡構造が音をスポンジ状のフォーム内に拡散します。外からの騒音の侵入や、生活音の漏れを気にすることなく快適に暮らしていただけます。

アクアフォームのポイント **POINT 3**  
**温暖環境のバリアフリー**

家全体をすっぽり覆うアクアフォームはその高い気密・断熱性により室内温度差をなくし、冬のヒートショックによるトイレ、浴室、洗面所での心筋梗塞、脳梗塞を防止します。段差のないバリアフリーの住宅も室内温度差を解消しなければ、高齢者が安心して暮らせる本当のバリアフリーの住宅とはいえません。

アクアフォームのポイント **POINT 4**  
**構造躯体内の結露防止**

グラスウールなどの繊維系断熱材は非常に湿気を通しやすく、また湿気を吸着しやすい断熱材です。隙間の多い家では冬には家の中の湿気が壁の中に侵入し、夏には外気の湿気や日射により高温になった構造材から放出される湿気が壁の中に侵入し、結露を引き起こします。アクアフォームはその高い気密性と低い吸湿性により住まいの大敵である躯体内部の結露を防止し、構造材の劣化を防ぎ、建物の耐久性を高めます。また、壁の中でカビやダニが発生するのを防ぎ、長期間に亘って建物を健康な状態に維持します。

アクアフォームのポイント **POINT 5**  
**換気システムの効率化**

隙間から漏れる空気は漏気といえます。建物に隙間が多いと、風や湿気が外から建物の中に入ってきます。建物を効率的に換気するには、まず高い気密性をもった住宅を造る必要があります。高い気密性があるのはじめて、効率的に、計画的に建物を換気することが可能なのです。24時間換気システムとの組み合わせで、アクアフォームは健康的な空気環境を造りだします。

アクアフォームのポイント **POINT 6**  
**人・環境への配慮**

アクアフォームは環境に悪影響を与えるフロンガスを一切使わず、水を発泡剤として使用する断熱材です。地球環境にやさしいだけでなく、人への影響も考慮し、アレルギーなどの原因とされる有害物質、ホルムアルデヒドも発生させません。また、暮らす人だけでなく施工する人にもやさしい素材です。